

(別紙4(2))

事業所名 医療法人純正会グループホームサンハウス荒子

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の作成、モニタリングは主に計画作成者と介護リーダーが共同で行なっており、他スタッフは作成された計画書の内容確認に留まる。	介護計画についてすべてのスタッフの意見を直接聴くことのできる環境をつくる。	介護計画の更新時や修正が必要な時には、利用者個別のケースカンファレンスを行なう。	3ヶ月
2	35	災害時備蓄品の保管場所が1階となっているため、水害時に活用できない可能性がある。	災害時備蓄品の保管場所を分散し、すぐに活用できる状態にしておく。	現在の1階に加え、最上階の3階に分散して備蓄品を配置する。	3ヶ月
3	2	地域の方との交流の場であったカフェが、3月より他の場所で開催されることになり、新たな地域交流の方法が必要。	運営推進会議における地域住民の参加を増やす。	運営推進会議をオープンな場にし、介護相談の場として地域住民にはたらきかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。